

鹿山会の活動は、皆さまの会費を原資に運営されています。活動の充実に向け、会費納入のご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年度第4回役員会を開催しました

- (1) 令和4年度年間予定(素案)について
 - (2) 年会費納入状況について
 - (3) 平成4年度藩校創立230周年記念事業について
 - (4) その他
- ①LL教室再整備の支援要請について
その他

令和3年度第4回役員会を開催しました

1. 日時 令和4年1月8日(土)午前10時～

1. 場所 佐倉高校内地域交流施設

[会長挨拶]

コロナ禍により2年連続で活動が制約されています。収入面では会費の収入状況には大きな変化はありませんが、引き続き学校・生徒支援や記念事業等の計画立案、実施に向けて取組んでまいります。単年度収支でのバランスを図ること等は難しい課題と考えますが、一層の経費節減に努めると共に、会員皆さまのご理解、ご支援をいただきながら令和4年度の活動に向けた準備にも取り組んでまいります。

*学校から、大規模地震対策として体育館の吊り天井を撤去したが、音響が劣悪となった。このため改善策としての放送用アンプ設置や部活動等への支援お礼、京都・奈良方面への修学旅行実施等の報告がありました。

1. 議題

(1) 令和4年度年間予定(素案)について

来年度の主な行事等の予定です。コロナ禍の状況により変更される場合がありますが、活動計画検討の参考にしてください。

○役員会 4/16：①評議員会準備 ②第72回総会議案確認 *令和4年内の役員会：7/16, 10/8

○評議員会 5/21(土) 午前9:30～地域交流施設：①総会付議事案 ②各支部報告

○総会 6/18(土)：午前10時～ウィシュトンホテル ①令和3年度決算 ②令和4年度予算案 ③役員選任案

○鹿山会報支部だより掲載記事募集 7月中旬～8月中旬 *作成要領等は各会宛通知やホームページで

○年会費・寄付納入通知・会報配付 10/20

○藩校サミット参加 11/19, 20：福山藩(広島県福山市)

○鹿山文庫講演会 11/26：午後2時～地域交流施設 *同日午後、記念館特別公開

(2) 年会費納入状況について

令和3年度の年会費・寄附金納入額は、目標の400万円に対し12月末現在で約383万円となっています。会員皆様のご協力に感謝いたします。年度末までの例年の振込増を見込みますと、予算額を概ね達成できるものと思われます。単年度での収支バランスを図ることが目標ですが、今後ともご協力をお願いいたします。

(3) 平成4年度藩校創立230周年記念事業について

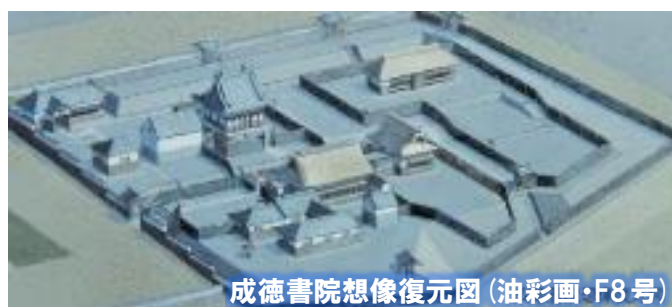
記念植樹、記念バッジ作成、佐倉藩校成徳書院復元立体模型作成展示、藩校創設に係る鼎談、パネルディスカッション(総会時)等を検討課題としています。また、学校支援として教育環境整備についても検討しています。

成徳書院関係につきましては、会報第16号で藩校成徳書院想像復元図(油彩画・F8号)制作を報告しています。立体復元には相当の事業費と期間を要するとのことです。

*想像復元図は地域交流施設展示室でご覧いただけます。



第4回総会 於:地域交流施設



成徳書院想像復元図(油彩画・F8号)

記念植樹、記念バッジ作成、鼎談、パネルディスカッションにつきましては、学校から教員環境整備についての支援要請もありますことから、教育振興支援事業の実施を含めてさらに検討することといたしました。

記念事業の全体事業費といたしましては、県立移管 120 周年記念事業における事業残金(募金残金)約 530 万円を鹿山会基金に積み増していることから、これを上限としつつ、将来の記念事業実施等も想定しながら、できる限り支出を抑えながら実施するものと考えております。



(4)その他

①LL 教室再整備の支援要請について(教育環境整備支援要請)

学校から、現在の LL 教室を(仮称)探究学習ルームとしての整備に支援要請がありました。その趣旨から支援することを基本に検討を進めてまいります。

□事業の概要

○令和 4 年度入学生から導入される新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)」の実現を目標に掲げており、「探究型学習」がより求められる時代になる。

○「探究学習」については、SSH 事業を中心に、既に県内でも先進的な取組をしており、2 月 2 日にはその成果を発表する「課題研究発表会」が予定されている。

○探究学習の更なる充実を図るため、「(仮称)探究学習ルーム」を整備したいと考えている。

○現在、LL 教室として主に英語の授業で使用している教室があるが、机が固定されているため多様な授業形態がとれず、英語の授業ですら使いづらい状況になっている。この固定式の机は十数年前までテープレコーダーが使用できるようになっていたが、現在では使えない状態になっている。これらを撤去し、現 LL 教室を探究学習ルームとして使えるようにしたい。

○固定式の机の撤去により、可動式の机やホワイトボードを設置することで、グループ学習などを効率的に行なうことができる。また、オンラインによる発表会場として使用できる他、タブレット端末や充電器の保管場所としても利用できる。*新たに設置する机・椅子数量:概ね 45 台・脚

○可動式机・椅子やホワイトボード等の購入について支援をいただければ、学校として非常に助かる。

*購入費用等:概ね 300~400 万円程度(導入備品検討等により増減する)

②報告:第 18 回全国藩校サミット壬生大会への参加を見送りました

藩校サミットは、「江戸時代に藩校で行われていた教育・精神を再認識して現代に生かそう」という趣旨のもと、藩校間の文化交流と漢字文化の継承を願い、漢字文化振興協会が中心となって、全国各地で開催されてきました。

昨年度は壬生藩(栃木県壬生町)で開催予定でしたが、コロナ禍により本年度への開催延期となりました。

本年度は昨年 11 月 20 日(土)、21 日(日)に開催されました。緊急事態宣言は解除されておりましたが、様々な影響を勘案し、鹿山会役員・学校関係者とも参加を断念いたしました。

*令和 4 年度は 11 月に福山藩(広島県福山市)で開催される予定です。

③鹿山文庫講演会を開催 *11/24 にホームページで開催決定を周知

令和 3 年 11 月 27 日(土)午後 2 時から、元佐倉高校教頭・千葉市立郷土博物館 外山 信司 氏を講師に、藩校創立 230 周年記念プレ事業「藩校成徳書院における初等教育 一東塾・西塾を中心に」と題し、開催いたしました。

鹿山会役員、教員等高校関係者を除く受講者は 34 名(鹿山会会員約半数)でした。鹿山文庫講演会が近隣住民の生涯学習の場となっており、鹿山会の「社会貢献・地域貢献」ともなっていることが確認できました。

*講演会は事前申込み制です。当日は感染予防策として定員を半数とし、換気に留意するとともに質疑応答の時間は設けませんでした。

県立移管 120 周年記念誌販売のお知らせ

高校内地域交流施設において販売しています。

・販売価格 2,000 円/冊

※郵送等での取り扱いはありません。

【主な内容】

①記念事業概要②佐倉高の歴史③鹿山会の歩み等

